

721 43 平民新聞 才23号 1947. 4. 9

- ① ハチルスを一掃せよ
- ① 産別の性格と反響 (布留川 信)
- ① 意中の人 (17) (張 赫留)
- ② 選挙戦に際して
- ③ 労働組合・戦線統一に逆行
- ④ 「嘘」の話 (2) (近藤 寛三)
- ④ 花よりも団子といえろ
ざれど「どめ」いどど 身にしま春は来にけり (植村 諦)
- ④ 虚無主義について (承前) (市川 白弦)

722 43 平民新聞 才24号 1947. 4. 23

- ① 民主主義を純化せよ
- ① 鳥と狐の又ロウ
- ① 民主選挙の正体 (辻 義郎)
- ① 意中の人 (18) (張 赫留)
- ② 教員諸君に訴う (クロボトキン)
- ② 教職から私生活に放されたか (大は一樹)
- ② アナキスト原則による教育施設への基本提案 (小笠原 秀賢)
- ③ 国家論 (5) 中世自由コムニオン (クロボトキン)
- ④ 「嘘」の話 (3) (近藤 寛三)
- ④ 春の一日 (石川 不盡)
- ④ 都会の百姓 (小森 盛)

723 43 平民新聞 才25号 1947. 4. 30

- ① 日本で最初のX-デー 自由連合系の首唱で
決行 (水沼 辰夫)
- ① 意中の人 (19) (張 赫留)
- ② 生活と衣服の撮相 (山廉 養治)
- ② 不思議な話 (植村 諦)
- ② 辱罵された日 (寺柳 中誠一)
- ③ 国家論 (6) 中世都市の独立と連合
(クロボトキン)
- ③ 「協同保全主義」 (小笠原 秀賢)
- ④ 花米運動史話 (1) 男は飲まず (1) (若佐 作太郎)
- ④ 二の鉄丸 (小松 力夫)
- ④ 北御牧村 (石川 不盡)

目録

＜山鹿泰治＞

N-ro 26-28. 分題

724 43 平民新聞 才26号 1947. 5. 7

- ① 世界平和確立の方途
- ② アン・リネルの個人主義とクロボトキン (1)
(松尾邦之助)
- ③ 国家論 (7) 中世自由都市の繁栄
(クロボトキン)
- ③ 組織をいかにすべきか (市川白弦)
- ③ 解放運動を闘う友へ (大沢正道)
- ④ 思い出すま (2) (岩佐作太郎)
- ④ エスパーントを学べ!
世界平和と提携のために (1) (山鹿泰治)
- ④ 霜害 (石川不盡)

725 43 平民新聞 才27号 1947. 5. 21

- ① 日本アサキスト連盟 才=回全国大会宣言
- ② 「自分でよく自分を知れ」 アン・リネルとクロボトキン
(松尾邦之助)
- ③ 組合運動の組織と精神 (布留川信)
- ② 連盟才=回全国大会終る 連絡体より能力組織へ
- ③ 国家論 (8) 中世における三種の争肉
(クロボトキン)
- ④ 思い出すま (3) (岩佐作太郎)
- ④ 大会の日に (松本千鶴)
- ④ フロ、エス運動の動向 われらとエスパーント (2)
(山鹿泰治)
- ④ 母聖 (石川不盡)

726 43 平民新聞 才28号 1947. 5. 28

- ① 強権主義に代り 自由連合主義
- ① 新憲法で人格は確立されたか (桂屋勘左衛門)
- ② 個性化のための自由 アン・リネルとクロボトキン (終)
(松尾邦之助)
- ② 自由要求の経済運動 (布留川信)
- ③ 国家論 (9) 教会とローマ法の結核
(クロボトキン)
- ③ 説得力のための組織 (市川白弦)
- ④ 思い出すま (4) (岩佐作太郎)
- ④ 奴隷 (ゲームス、ホルンハイム)
- ④ 隆盛期のフロ、エス運動 われらとエスパーント (3)
(山鹿泰治)
- ④ 無常心 (石川不盡)

727	43	平民新聞	第29号	1947. 6. 11
		①	内閣内閣社会主義政党内閣はどい	片山内閣はどい
		②	片山内閣	どうして終るか
		②	日常斗争を通じて自由へ	(布留川 信)
		③	国家論 (10)	キリスト教徒の反逆 (クロホトキ)
		③	解放青年同盟はなぜ解散したか	(大沢正道)
		④	アナキズムの源流	最古のアナキスト ツエノン (市川白弦)
		④	未来を今に見るもの	われらとエスノラント (3) (山廉義治)
		④	人々	(唐澤隆三)
		④	自然の不調和	(石川不盡)

728	43	平民新聞	第30号	1947. 6. 18
		①	小説「奴等を通すな」	(クボ、ジョー著 辻村と絵)
		①	官僚、財閥の独裁を徹底的に打破せよ	
		②	単一安全道	
		②	独裁的指導者を追放せよ	(布留川 信)
		③	国家論 (11)	自由都市の沼澤 (クロホトキ)
		③	誰が進歩的か?	街頭質問を類別して (井原末九郎)
		④	思い出すま (4)	(若佐作太郎)
		④	波止場	(カール・サンドバーク)
		④	夏と青年	(石川)
		④	被壓迫者の思想	アナキズムの源流 (続前) (市川白弦)

729	43	平民新聞	第31号	1947. 6. 25
		①	罷業権を争え!	
		①	奴等を通すな (12)	(ジョー・クボ)
		②	社会的自由連合組織へ	(布留川 信)
		③	国家論 (12)	地方コミューンの凋落 (クロホトキ)
		③	困難だがおもしろくもある	新聞普及斗争記 (鶴善之)
		④	思い出すま (5)	(若佐作太郎)
		④	言うを止めよ	(植村 節)
		④	季節	(石川)

730 40 平民新聞 第32号 1947. 7. 2

- ① 奴等を通すな (3) (ジョー・クボ)
- ② あらゆる組織に入り込め (小笠原秀實)
- ② 労働運動の社会連帯性 (布留川 信)
- ③ 国家論 (13) 国家の偽装進攻
(クロホトキン)
- ④ 思い出すまま (6) (岩佐作太郎)
- ④ 淵 (松木千鶴)
- ④ 非母親世音 (石川)
- ④ 犠牲 (クロホトキン)

731 43 平民新聞 第33号 1947. 7. 16

- ① 経済白書おでに空文化
- ① あまりに非民主的だ役人根生 (鶴喜之)
- ① 奴等を通すな (3) (ジョー・クボ)
- ② 社会的正義の労働運動 (布留川 信)
- ③ 国家論 (14) 国内結社の禁止
(クロホトキン)
- ③ 社会の排除せよ
- ④ 思い出すまま (7) (岩佐作太郎)
- ④ 米がき町 (大島康夫)
- ④ 汝輩おぼがれ 資本独占に寄せて

732 43 平民新聞 第34号 1947. 7. 23

- ① 虎の威るからキリネ根生 (鶴喜之)
- ① 奴等を通すな (5) (ジョー・クボ)
- ① 食糧確保は自らの手で
- ② 見解と行動の自由 (布留川 信)
- ③ 国家論 (15) 偶像と高棉
(クロホトキン)
- ③ 青年部確立のために、その組織と行動につら (所真夫)
- ④ 奴隷の歌 (松木千鶴)
- ④ 思い出すまま (7) (岩佐作太郎)
- ④ 時代と夢 (近藤寛二)

733 平民新聞 第35号 1947. 7. 30

- ① 奴等を通すな (6) (ジョー・クボ)
- ② 同志ボールドゥン は日本と朝鮮をどうみたか

- ② 組合員一体の向上と実力 (布留川信)
- ③ 国家論 (完) 現代国家の行方 (プロボトキン)
- ④ 思いだすまま (8) (岩佐作太郎)
- ④ 知白守黒 (近藤憲二)

734

平民新聞 オ36、37 併載号 1947. 8. 13日

- ① どうして忘れることができれば (植村諦)
- ② 自主協同社会の建設へ (布留川信)
- ③ 武力なき新日本 強権を排して自主自治へ
- ④ 自由連合の世界史的意義
- ④ 日本における非戦運動 (石川三四郎)
- ④ 基本生産と基本的人権 (小笠原秀実)
- ⑤ 世界的サンジカリズム (エリゼ・ルフリニ)
- ⑤ 平和会議について トルストイの手紙
- ⑥ 決して再び (カーペンター)
- ⑥ 戦争放棄意欲化運動 (副島辰巳)
- ⑥ 敗戦より無政府主義へ (江口授)
- ⑦ 無政府主義講座
- ⑦ 日本における無政府主義者の役割 (遠藤斌)
- ⑦ 国管は問題を解決せず 炭鉱訪問記 (熊谷久吾)
- ⑧ 思いだすまま (9) 中国に招かれて (1) (岩佐作太郎)
- ⑧ 青年の夢 (近藤憲二)

735

平民新聞 オ38号 1947. 8. 22日

- ① 世耕事件 徹底的に究明せよ!
- ① 奴等を通すな (6) アプトン・シンクレア著
ジョー・クボ抄訳
- ② 平和運動における無政府主義者の任務 (植村諦)
- ③ 大鶴炭鉱事件の真相
- ③ 平和会議について トルストイの手紙 (承前)
- ③ 主体的精神の確立へ (熊谷久吾)
- ④ 思いだすまま (10) 中国に招かれて (2) (岩佐作太郎)
- ④ 心の中から戦争原因を、スチルネルと新合理主義 (松尾邦之助)
- ④ 嘘と本當 (近藤憲二)

736

平民新聞 オ39号 1947. 8. 29日

- ① 奴等を通すな (6) (ジョー・クボ抄訳)
- ② 農業協同組合をどう作るか

- ③ 新刊紹介「風々雨々」 師岡千代子著 (石川不盡)
- ④ 思い出すまま(11) 李石會と張繼 (岩佐作太郎)
- ④ スチルネルの平和思想 (松尾邦之助)
- ④ 立體の話 (近藤憲二)

737

平民新聞 オ 41号 1947. 9. 12日

(大杉庵殺25周年記念)

- ① 大杉栄と反逆精神
- ① 政府は常に解放の敵 大杉もこうして殺された
- ① 京一少年に (詩) (植村諦)
- ① 奴等を通すな (10) ジョー・クホ抄訳
- ② 労働戦線、統一はなぜ失敗したか?
- ③ あのとま (大震災の思い出)
- ・幻影に迷上した軍閥 (望月桂)
- ・情熱は現世ではない (久保謙)
- ・血汐のサイン (山鹿義治)
- ④ 思い出すまま (13) スパイの躊躇 (岩佐作太郎)
- ④ 大杉のこと (近藤憲二)

738

平民新聞 オ 40号 1947. 9. 6

- ① 対日講和予備会議
- ② 革命的労組の話 (3)
- ③ 講座 (2) 無政府主義理解のために
- ④ 思い出すまま (12) 朕は国家なり (岩佐作太郎)
- ④ 上製と並製 (随筆) (近藤憲二)

739

平民新聞 オ 42号 1947. 9. 19日

- ② 革命的労組の話 (5) 100革命団体動き出す
- ③ 無政府主義の意義 (講座3)
- ④ 思い出すまま (14) 労働大学の話 (岩佐作太郎)
- ④ 設植の話 (随筆) (近藤憲二)
- ④ 日本へきたバクーニン

740

平民新聞 オ 43号 1947. 9. 26日

- ① 恥知らぬ官僚政治家ども
- ② 教室は義務か?

- ② 農民の立場から連合軍司令部に質す
- ② 革命的労組の話 (6) 労・資最後の斗争へ
- ④ 思い出すまま (15) 南いとるべき自由 (岩佐作太郎)
- ④ 計算の話 (随筆) (近藤憲二)

741 平民新聞 オ44号 1947. 10. 10日

- ① 社会化断行あるのみ、マ指令に内閣生きのびる
- ③ 関西に展開する労働運動の新方向
- ③ 講座 (4) 歴史を貫く二潮流
- ③ 東京地方協議会開催全国委員会にそなえ
- ④ 思い出すまま (16) 民国訓練所 (岩佐作太郎)
- ④ 定義について (随筆) (近藤憲二)

742 平民新聞 オ45号 1947. 10. 17日

- ① 二つの世界対立、コミンテルン再建さる
- ② 發通罪廃止
- ② 革命的労働組合の話 (5)
斗争中における階級的連帯
- ③ 講座 (5) 革命家の二つの型 (上) (遠藤斌)
- ④ 思い出すまま (17) 革命への準備 (岩佐作太郎)
- ④ イデオロギー (漫画) (辻まこと)

743 平民新聞 オ46号 1947. 10. 31日

- ① 悪農は存在するか
- ① 母の死、「死刑囚の思い出」より (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (6)
労働の停止は火の如くひろがった
- ③ 連盟全国委員会報告
- ③ 講座 (6) 革命家二つの型 (下)
- ④ 思い出すまま (18) 泉州より退任 (岩佐作太郎)
- ④ Vœux de JAF-anos (8)

744 平民新聞 オ47号 1947. 11. 7日

- ① 母の死 (2) (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (7)
罷業者の創意が生む多様性
- ④ 思い出すまま (19) 同胞非なり (岩佐)

745

平民新聞

第48号

1947. 11. 14日

- ① 農業協同組合法案成立
- ① 母の死 (3) (古田大次郎)
- ③ 講座 (7) 政府とはどんなものか? (1)
- ④ 思い出すまま (20) 中国より帰る (岩佐作太郎)
- ④ 秋涼 (まんが) (辻まこと)

746

平民新聞

第49号

1947. 11. 21日

- ① 苦難の朝鮮独立
- ① テロリストの心 (1) (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (10) 政府の方策
- ③ 講座 (8) 政府とはどんなものか? (2)
- ④ 無政府修業 (1) 神を捨てる (山鹿泰治)

747

平民新聞

第50号

1947. 11. 28日

- ① テロリストの心 (2) (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (11)
- ハリの灯は消えた、ガスもとまった
- ④ 無政府修業 (2) 上海の「民声社」 (山鹿泰治)
- ④ 時計 (まんが) (辻まこと)

748

平民新聞

第51号

1947. 12. 5日

- ① テロリストの心 (3) (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (12) 目覚めゆくガス工
- ③ 講座 (9) 政府とはどんなものか? (3)
- ④ 無政府修業 (3) 第2次平民新聞 (山鹿泰治)

749

平民新聞

第52号

1947. 12. 12日

- ① テロリストの心 (4) (古田大次郎)
- ② 革命的労働組合の話 (12)
- ハリの全都スト犠牲者の喪に服す
- ② 提言 連盟の性格拡大について (副島辰己)
- ③ 講座 (10) 政府とはどんなものか? (4)
- ④ 無政府修業 (4) 夢と現実の間 (山鹿泰治)
- ④ 社会党 (まんが) (辻まこと)